



《2017.06.12.L.bw.#07》
Courtesy of
Yumiko Chiba Associates
東京写真美術財団蔵

鷹野隆大 カスババ -この日常を生きのびるために- takano ryudai: kasubaba
living through the ordinary
2025年9月27日（土）－ 12月7日（日）
広島市現代美術館
展示室 B-2 , B-3 Hiroshima **MOCA**

鷹野隆大 カスババ -この日常を生きのびるために- takano ryudai: kasubaba

living through the ordinary

2025年9月27日(土) - 12月7日(日)

広島市現代美術館

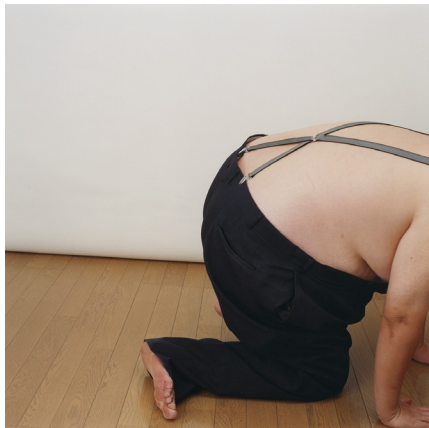
展示室 B-2, B-3 Hiroshima MOCA



English

鷹野隆大(1963_)は写真集『IN MY ROOM』(2005)で第31回木村伊兵衛写真賞を受賞し、現在も国内外で活躍を続ける写真家、アーティストです。鷹野は『IN MY ROOM』に代表されるセクシュアリティをテーマとした作品と並行し、〈毎日写真〉や〈カスババ〉といった日常のスナップショットを手がけ、さらに東日本大震災以降、「影」を被写体とした写真の根源に迫るテーマにも取り組んでいます。本展のタイトルである〈カスババ〉とは鷹野による造語で、カスのような場所(バ)の複数形です。

大規模な自然災害や感染症の世界的流行、経済発展による環境破壊や都市開発など、私たちは急速な時代の変化の渦中を生きています。鷹野は美しいものだけではない現実を受け入れ、弱いものみにくいものもそのまま、むき出しのイメージを見る者へ提示します。私たちは、身近でありながら目を凝らして見ることのない、自身が生きる日常の豊かさと混乱を、鷹野の作品を通しあらためて目にするでしょう。初公開作品を含め鷹野の軌跡を概観する本展が、出口が見えなくなりつつあるこの日常を生きのびるヒントとなれば幸いです。



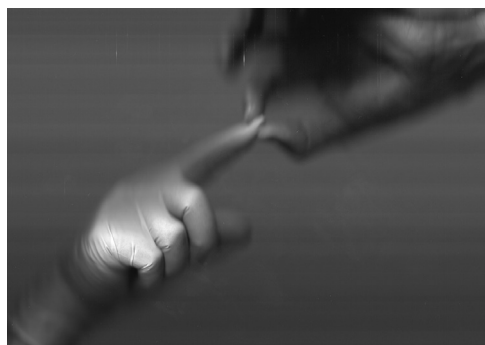
1



2



3



4



5

- 1 〈2002.09.08.M.#b08〉
〈立ち上がれキコウ〉より 2002年
- 2 〈レースの入った紫のキャミソールを着ている
(2005.01.09.L.#04)〉
〈IN MY ROOM〉より 2005年
東京都写真美術館蔵
- 3 〈2012.08.12.#b30〉
〈毎日写真〉より 2012年
- 4 〈2023.03.24.sc.#048〉
〈CVD19〉より 2023年
- 5 〈2015.10.28.#a28〉
〈カスババ2〉より 2015年
東京都写真美術館蔵

©Takano Ryudai, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

関連イベント 会期中関連イベントを予定しています。詳細はウェブサイトをご確認ください。

鷹野隆大とゲストによる対談

- | | |
|----------------------|--|
| 10月4日(土) 15:00_16:30 | ゲスト: 清水穰 (美術評論家、同志社大学教授) |
| 10月5日(日) 15:00_16:30 | ゲスト: 北川一成 (デザイナー、GRAPH代表取締役) |
| 11月1日(土) 15:00_16:30 | ゲスト: 新城郁夫 (日本近現代文学、ジェンダー・セクシュアリティ研究者、琉球大学教授) |
| 12月7日(日) 15:00_16:30 | ゲスト: 竹内万里子 (批評家・作家、京都芸術大学教授) |

当日10時より1階受付にて整理券を配布

アーティスト・トーク

- 9月27日(土) 15:00_16:00 *要展覧会チケット、申し込み不要

学芸員によるギャラリートーク

- 10月18日(土)、11月22日(土) 15:00_16:00 *要展覧会チケット、申し込み不要

アートナビ・ツアー (アートナビゲーターによる展示解説)

- 毎週土・日・祝休日 各日11:45、14:45開始 (30分程度)

*9月27日、9月28日および上記イベント開催時は除く *要展覧会チケット、申し込み不要

同時期開催

- コレクション展2025-II 9月6日(土) _

- もかけん連動展示 ふれる、ほどける、トーン! 9月27日(土) _

主催: 広島市現代美術館

後援: 広島県、広島市教育委員会、中国新聞社、朝日新聞広島総局、毎日新聞広島支局、読売新聞社広島総局、中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、尾道エフエム放送

企画協力: 東京都写真美術館

前売券販売所: 広島市現代美術館受付、オンラインショップ「339」

チケットぴあ(Pコード: 995_608) *販売は9月26日(金)まで

県美×現美×ひろ美 相互割引: 「鷹野隆大 カスババ」会期中に広島県立美術館、ひろしま美術館で開催される特別展チケット(半券可)を受付に提示いただくと、観覧料が100円割引になります。

*1枚につき1名限り、他の割引との併用はできません。



Exhibition Website



Access

開館時間: 10:00_17:00

(入場は閉館の30分前まで)

休館日: 月曜日(ただし10月13日、11月3日、

11月24日は開館)、10月14日(火)、

11月4日(火)、11月25日(火)

観覧料: 一般1,100(850)円/

大学生800(600)円/

高校生・65歳以上550(400)円/中学生以下無料

* () 内は前売りおよび30名以上の団体料金

* 11月3日「文化の日」全館無料

〒732-0815 広島市南区比治山公園1_1

1_1 Hijiyama Koen,

Minamiku, Hiroshima

tel: 082_264_1121

www.hiroshima-moca.jp



Hiroshima MOCA
Hiroshima City Museum of Contemporary Art